



地域おこし協力隊通信

作成/地域おこし協力隊 浅田 茉美

新たな協力隊が 仲間入りしました。

9月より、新たに3人の地域おこし協力隊が松川村に仲間入りしました。久保洋介(くぼようすけ)さん、田野崎文(たのさきあや)さん、そして私浅田茉美(あさだまみ)の3人です。久保さんと私浅田は松川村役場やイベントでの移住・定住促進担当、田野崎さんは安曇野ちひろ公園での活動になります。

地域おこし「協力隊」と言いますが、実際は村の皆様「協力され隊」の側面が大きいのではないのでしょうか。これからあちこちで皆さんにお会いすることになると思います。温かく見守ってくださいね！

★今号の裏面では、新メンバーのインタビューを掲載しています。ぜひご覧ください！



(人:左から田野崎、久保、浅田)
(りんご:左からピッコロ、ゴールド、スイート)

松川村を「若者が元気な村」にしたい！



はじめまして。9月より松川村で地域おこし協力隊として活動することになった浅田茉美(あさだまみ)と申します。初回なので簡単に自己紹介をさせていただきます。

福岡県出身で、東京の大学を卒業後10年ほど東京で働いていました。元々自然が好きでしたが、昨年ネパールにトレッキングへ出かけたのがきっかけで山の虜になります。今年になり松川村の協力隊募集に巡り会い、役場から見える北アルプスと有明山の山容に一目惚れして松川村に移住することを決意しました。

協力隊での任務は、①役場の総務課に所属し、イベント等を通して村外からの移住・定住を促すこと②協力隊を代表してSNSや協力隊通信などの情報発信をしていくこと、主にこの2つです。

松川村はとってもいいところ。今でも十分素晴らしいですが、今以上に元気な若者が集まってくる村になってくれればいいと思います。何か面白い取り組みをやりたいと思っています！村で出会ったら声をかけてくださいね！よろしくお祈りしますm(_)_m

地域おこし協力隊ってなあに？

過疎化・高齢化等の問題に直面する地方の自治体が、3大都市圏をはじめとした都市住民を受け入れて地域おこし協力隊として委嘱し、地域おこし活動の支援や農林業の応援などの「地域協力活動」に従事してもらい、その協力隊員の報償や活動費のうち一定額について国から特別交付税による措置がなされる制度です。

地域おこし協力隊員の活動そのものによる地域の活性化とあわせて、隊員が最終的に地域に定着することによる地域の活性化も制度目的とされています。松川村でも現在8人の協力隊が活動しており、任期終了後定住を果たすメンバーが出始めています。

協力隊は見た！

印象的だった景色を協力隊目線でお届け。

婦人の家でのケチャップづくり

営農センターで活動する協力隊員、高橋さんの誘いでケチャップづくりに挑戦。完成したケチャップは後日オムライスにいただきました。詳細はFBにて。



新入隊員に

INTERVIEW!

—松川村1年生に色々聞いちゃいます—



久保さんは、協力隊になる前は都内のIT企業に勤務されていました。東京での忙しい暮らしに違和感を感じ、あわただしく過ぎていく時間のなかで、本当に人のために役に立つことをして生きていきたいとの思いから移住を決意します。

東京からのアクセスが良く、起業準備がしやすいことが松川村を選んだ決め手でした。

飄々とした久保さんは「風に乗ってやって

きた」と冗談めかして言いますが、実は手足を動かしてどんどん現場に出ていく主義。愛用の自転車で村内を走り回り、早くも松川村に溶け込んでいます。

現在久保さんは役場の1万人復活特命係に在籍し、人口・空き家対策や前職でのITのスキルを活かして広報活動を行っています。任務としては人口対策がメインになりますが、「通り一遍の対応ではなく、松川村のみなさんが目指しているものと方向が一致していなければうまくいかない。今はもっと自分の目を通して村の現状を知って、そこで自分が役立てることを探していきたい。」と熱いまなざしで語ります。

久保さんは食べ歩きが好きで、8月に移住してきたばかりですが、村内の飲食店も早くも開拓が進んでいるようです。かなりの頻度で外食しているので、お店で自転車で来たメガネの男性を見かけたらそれは久保さんかもしれません。

久保 洋介さん

「風に乗ってやってやってきました」

北海道から8月に移住してきた田野崎さんは、生粋のアーティスト。自身で作詞作曲までこなすシンガーソングライターです。

ピアノ弾き語りやソロ、ギターやヴィオラとのユニット活動も行っています。

普段は安曇野ちひろ公園のトットちゃん広場で活動していますが、なぜここで働こうと思ったのでしょうか？

「私の音楽に共通するメッセージは『生きる』『平和』です。幼少期から、いわさきちひろの絵に込められた想いにどこか深いところにつながっているものを感じていました。

ちひろ公園のテーマには「食・農・いのち」とありますが、私は音楽を通していのちについて伝えていければと思いました。」

穏やかな雰囲気田野崎さん。少しずつ松川村での音楽活動も始めていく予定です。「毎月第4水曜日午前11時頃ににすずの音ホールでロビーコンサートをやる予定です。まだ大々的に広報はしていませんが、入場自由でちょっとしたお楽しみも用意できそうです。私も出演するので、時間のある方はぜひ遊びに来てくださいね。」



たのさき あや
田野崎文さん

「音楽はずっとやっていく仕事」